

広島高等裁判所岡山支部，岡山地方裁判所及び岡山家庭裁判所当直規程

平成16年6月11日

広島高等裁判所規程第1号

改正 平成18年6月27日広島高等裁判所規程第3号

改正 平成21年3月25日広島高等裁判所規程第2号

(当直の目的)

第1条 広島高等裁判所岡山支部，岡山地方裁判所（岡山簡易裁判所及び岡山検察審査会事務局を含む。以下同じ。）及び岡山家庭裁判所の正規の勤務時間以外の時間における庁舎，設備，備品，記録，文書類等の保全，庁内の監視，外部との連絡及び郵便物その他文書類の発送，收受並びに勾留質問，令状関係等の裁判事務のため，合同して当直を置く。

(当直事務掌理者)

第2条 当直に関する事務は，岡山地方裁判所事務局長（以下「当直事務掌理者」という。）がこれを掌理する。

2 当直事務掌理者に差し支えのあるときは，岡山家庭裁判所事務局長，広島高等裁判所岡山支部庶務課長が順次これを掌理する。

(当直の種類及び勤務時間)

第3条 当直は，宿直及び日直とする。

2 宿直は毎日これを置き，日直は，裁判所の休日に関する法律第1条第1項各号に定める裁判所の休日（以下「休日」という。）に限りこれを置く。

3 宿直の勤務時間は，午後5時から翌日の午前8時30分までとし，日直の勤務時間は，午前8時30分から午後5時までとする。

(当直員)

第4条 当直は，広島高等裁判所岡山支部，岡山地方裁判所及び岡山家庭裁判所に勤務する裁判官以外の職員のうち，次の各号に掲げる者以外の者に割り当てる。

ただし、女子職員については、宿直を免除する。

- 1 広島高等裁判所岡山支部庶務課長，岡山地方裁判所並びに岡山家庭裁判所の事務局長及び事務局次長
- 2 首席書記官，次席書記官，首席家庭裁判所調査官及び次席家庭裁判所調査官
- 3 行政職俸給表（二）及び医療職俸給表の準用を受ける者
- 4 検察審査会事務局専務の者
- 5 長期病休者及び育児休業中の者
- 6 健康診断の結果，就業又は時間外勤務を禁止若しくは制限する旨の事後措置をとられている者

（当直員の構成及び員数）

第5条 当直員の構成及び員数は次のとおりとする。ただし，当直事務掌理者は，必要に応じてその員数を増減することができる。

- 1 裁判所書記官 ■人
- 2 前号以外の行政職俸給表（一）の準用を受ける職員 ■人。ただし，休日の日直は■人とする。

（当直の割当て）

第6条 当直の割当ては，次に掲げる当直種別ごとに，前条の当直員の構成に基づいて作成された当直員名簿の登載順に指名して行う。

- 1 平日宿直
- 2 休日宿直
- 3 休日日直
- 4 年末年始宿直
- 5 年末年始日直

（当直の交替又は免除）

第7条 当直を割り当てられた者が，病気，出張その他やむを得ない事由により当直をすることができないときは，あらかじめ交替又は免除を申し出て，当直事務

掌理者の承認を受けなければならない。

(当直員の服務)

第8条 当直員は、厳正、忠実に服務し、かつ、当直事務を適正、迅速に処理しなければならない。

(当直責任者)

第9条 当直員のうち、書記官（複数の場合は上席者）は、当直事務に関し、他の当直員を指揮監督する。

(当直事務に関する細目)

第10条 当直事務に関し必要な細目は、当直事務掌理者が、岡山家庭裁判所事務局長及び広島高等裁判所岡山支部庶務課長と協議の上定めることができる。

附 則

- 1 この規程は、平成16年8月1日から施行する。
- 2 広島高等裁判所岡山支部、岡山地方裁判所及び岡山家庭裁判所当直規程（平成4年7月13日広島高等裁判所規程第3号）は、平成16年7月31日限り、廃止する。
- 3 この規程の施行前にされた当直の割当て並びに当直の交替及び免除の承認は、この規程によりされたものとみなす。

附 則（平成18年6月27日広島高等裁判所規程第3号）

この規程は、平成18年7月1日から施行する。

附 則（平成21年3月25日広島高等裁判所規程第2号）

この規程は、平成21年4月1日から施行する。